

事業所名

児童発達支援・放課後等デイサービスmico

支援プログラム（放課後等デイサービス）

作成日

2026年

2月

28日

法人（事業所）理念		ひとりひとりが輝く未来へ					
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・5領域に沿って毎日の活動での総合的な支援を行います。 ・活動を通して「できた！」をスモールステップで積み上げ自信へと繋がります。 ・農園で四季を感じ作物に触れ、豊かな感性を育みます。 					
営業時間		9時	00分	18時	30分	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	①健康状態の把握・増進……………○入室時の手洗いと検温。心身の状態の把握 ②基本的な生活スタイルの獲得……………○食事・排泄・睡眠・衣服の着脱・身の回りの整理整頓等適切な動作の支援 ③構造化等により生活環境を整える……………○時間や空間を分かりやすく構造化（タイマー・ホワイトボード・パーテーションの使用等）					
	運動・感覚	①姿勢と運動動作の基本的技能の向上と補助手段の活用……………○ボルタリング・ホーススイングの使用、手先を使った活動（レゴ・ラキュー・工作等）、作業療法士の個別支援 ②身体の移動能力の向上……………○散歩、登山、公園、体育館利用等 ③感覚の特性（感覚の過敏や鈍麻）への対応……………○スライム作り・ナンバータッチ・調理・農園活動・バランスボール・伝言ゲーム等					
	認知・行動	①認知の特性についての理解と対応……………○感覚の特性に応じた環境設定（対象物の量の加減等見やすさ・聞き取りやすさに配慮） ②感覚の活用や認知機能……………○色・音・形・数量・重さ・時間等（絵の具遊び・音当てクイズ・工作・トランプ・クッキング・タイムテーブル等） ③行動障害への予防と対応……………○気持ちの安定を促す環境設定（SSTやひとりになれる空間づくり）、環境調整（イヤーマフ使用、クールダウンスペースの確保等）					
	言語コミュニケーション	①人との相互作用によるコミュニケーション能力の向上や様々な手段の活用……………○ことば遊び（しりとり、伝言ゲーム、スリーヒントクイズ等）お買い物遊び、質問ボックスの活用、SST ②言語の理解と表出……………○宿題や工作等の見守りと助言、絵カード等の活用、PECS ③読み書き能力向上のための支援……………○カルタ、ビジョントレーニング、パソコン（新聞づくり等）、連想ゲーム					
	人間関係社会性	①アタッチメント（愛着行動）の形成と情緒の安定……………○安心できる環境づくり・信頼関係の構築 ②ひとりひとりの成長に合わせ、遊びを通じた社会性の発達……………○遊びのルールを理解・ゲーム（ルールを守る、勝敗の受け入れ、協力） ③仲間づくりと集団への参加……………○運動や遊びを通しての仲間づくり（風船バレー・リレー・ボードゲーム等）、SSTを通してロールプレイング					
家族支援		○家族構成、家庭環境に合った支援の提案や援助 ○アタッチメント（愛着）の安定を目指す支援 ○ペアトレーニングの実施○きょうだいへの支援			移行支援		○入学に伴う環境変化に応じた各機関との連携を図る。
地域支援・地域連携		○発達支援センター・保育所・こども園・小学校・中学校との情報共有と連携を図る。○地域の子ども達との交流（もちつき大会） ○地域行事への参加（老人デイサービスでの交流、ここフェス等）			職員の質の向上		○事業所内・外研修への参加 ○地域勉強会への参加 ○同職種との交流会
主な行事等		○地域交流（ゴミ拾い、夏祭り、収穫祭） ○外出行事（サイパル、町内イベント、近隣公園、公共交通機関を使用した体験、そらばちキッズキャンプ場でのイベント（家族参加）） ○食育（畑づくり、苗植え、収穫、調理等）○季節の行事（七夕、クリスマス、年末年始、節分、ひな祭り等）に応じた活動					